

生命を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

第67回 岩手県母親大会 in 陸前高田

2022年 11月5日(土)

陸前高田市民文化会館・奇跡の一本松ホール
陸前高田市高田町字館の沖77 TEL 0192-22-9666

- 受付開始 9:30
 - 分科会・シンポジウム 10:00～12:00
 - 全体会 13:00～15:00
- ☆ オープニング 重倉太鼓 米崎小学校

☆ 記念講演

講師 **安田菜津紀さん**
(フォトジャーナリスト)

演題 「被災地、紛争地に生きる子どもたち
～現場取材から考える平和～」

- 主催 / 第67回岩手県母親大会実行委員会
盛岡市松尾町19-8 TEL・FAX 019-625-8032
- 開催 / 陸前高田母親大会実行委員会
陸前高田市米崎町字道の上42-1 陸前高田民主商工会内
TEL 0192-54-4851 FAX 0192-47-4152
- 開催協力 / 大船渡地区母親大会実行委員会

後援

岩手県 / 岩手県教育委員会 / 陸前高田市 / 陸前高田市教育委員会 / 一般社団法人岩手県PTA連
合会 / 一般社団法人岩手県母子寡婦福祉連合会 / 特定非営利活動法人参画プランニングいわて
/ 陸前高田市PTA連合会 / 陸前高田商工会 / 大船渡市農業協同組合 / 広田湾漁業協同組合 / 社
会福祉法人陸前高田市社会福祉協議会 / 社会福祉法人陸前高田市保育協会 / 一般社団法人陸前
高田市観光物産協会 / もりおか女性の会 / 環境と食を考える会「駒草」 / 岩手朝日テレビ / 河北
新報社 / NHK盛岡放送局 / (株) 東海新報社 / 読売新聞盛岡支局 / 株式会社テレビ岩手 / めんこ
いテレビ / 盛岡タイムズ社 / エフエム岩手 / 朝日新聞盛岡総局 /IBC岩手放送 / 岩手日日新聞社
/ 岩手日報社 / ラヂオ・もりおか / 毎日新聞盛岡支局 / 共同通信社盛岡支局 (順不同)

会場案内図



【プロフィール】

1987年神奈川県生まれ。
認定NPO法人D4P副代表。
世界で難民や貧困、災害の取材を
進める。
東日本大震災以降は陸前高田市を
中心に、被災地を記録し続けている。
著書に『写真で伝える仕事ー世界
の子どもたちと向き合っ』(日本
写真企画)他。
上智大学卒。現在TBSテレビ『サン
デーモーニング』にコメンテーター
として出演中。

第67回

岩手県母親大会in陸前高田

分科会・シンポジウム

2022年11月5日 10:00~12:00

会場：陸前高田市民文化会館

分科会テーマ	助言者	会場	定員	人
1 子どもたちがいきいきと毎日を過ごすために ～語り合おう 心の健康について～	長根真奈子さん (岩手県こころのケアセンター久慈地域センター保健師)	和室3	16	
2 手渡そう 平和な未来を子どもたちに ～21世紀を戦争のない世界に～	吉田敏恵さん (岩手県生協連専務理事・憲法9条を守る岩手の会)	ルーム2	33	
3 老後を安心して暮らすために ～税金の使い方と社会保障、医療、介護～	高橋貴志子さん (岩手県社会保険推進協議会)	ルーム1	66	
4 熱波、集中豪雨など異常気象はなぜ繰り返し起こる? ～地球温暖化、気候危機を考えよう～	関沢 淨さん (NPO 法人自然エネルギーを広める岩手の会)	大練習室	46	
シンポジウム 被災地最大の復興事業と持続可能なまちづくりへ	(コーディネーター) 五味壮平さん (岩手大学人文社会科学部教授) (パネラー) 大林孝典さん (一社・ピーカン農業未来研究所理事長・ 陸前高田しみんエネルギー株式会社企画部長) 茨城県出身。大学卒業後、JICA勤務を経て震災後陸前高田市に移住。 熊谷 幸さん (熊谷珈琲店店主) 陸前高田市出身。震災後Uターン移住。 平山 直さん (自伐林業家) 千葉県出身。地域おこし協力隊として移住。 越戸園佳さん (NPO 法人高田暮舎) 陸前高田市出身。震災後Uターン移住。	大ホール	400	
5 震災で県内最大の被害を受けた陸前高田市では、最大級の復興事業が行われてきました。また、国、県、市の事業と連動して、事業者が主人公となったまちづくりも進められてきました。現在、市内には震災後に移住してきた多くの方が各分野で活躍しています。いずれの被災地でも少子・高齢化や縮小する地域経済などの課題は共通です。新しい人たちがどのような経緯で移住し、現在どのような想いで暮らし、今後にどんな希望を持っているのか。また地元で暮らす人は11年を経たどのような思いや希望を持っているのでしょうか。お互いの声を共有することで、これからの持続可能な街づくりの力にできればと考えて設定したシンポジウムです。どうぞ全県からご参加ください。				
6 見学分科会1 あの日から未来に向かって 参加費1000円 (バズ代) 一本松ホール前→東日本大震災津波伝承館→タピック45→雇用促進住宅→高田松原海水浴場→一本松→気仙中学校→カモシー→オーガニックランド→米沢商会	ガイド 新沼岳志さん (震災語り部) 集合場所：一本松ホール前 (詳細地図後日)	開催地 企画	40	
7 見学分科会2 あの日から未来に向かって 参加費1000円 (バズ代) 一本松ホール前→米沢商会→カモシー→オーガニックランド→気仙中学校→一本松→高田松原海水浴場→雇用促進住宅→タピック45→東日本大震災津波伝承館	ガイド 河野正義さん (震災語り部) 集合場所：一本松ホール前 (詳細地図後日)	開催地 企画	40	

★6. 7 (見学分科会1・2) は参加券のほかに参加費と事前申し込みが必要が必要です。受付期間9月20日～10月11日 定員を超えた場合は抽選とします
※広域移動のため、東日本大震災津波伝承館と高田松原以外は車窓からの見学です。申し込み先FAX 陸前高田市職員労働組合 0192-55-5488